

昭和六年二月



要旨

- △本大會ニ於テ運動者ノ力爲分科委員會制ニ據テ相審察果止タルモノアリ
- △「昭和六年度運動方針」非特此面ニ於テ運動者ノ包含セシメテ時序書ヲ以テ故至勞働面ノ運動目標ハコノ中ニ在リト稱シ得ベシ
- △運動方針ニ實質的トナリ漸次統制ツケラレ居レリ、闘争主義的方針ハ隨所ニ觀見シ得ルニテ大勢ハ經濟實狀ニ即シテ實際的ニ進マントスルモノト如シ
- △日本労働組合會議會下ニ在リテ其中權限ナリ行動セシムルモノノ如シ
- △社大黨麻生久ノ演說河野密ノ閉會ノ辭ハ各演說トシテ好評アリ、殊ニ河野氏ノ遺義觀念ヲ強調セシ一語ハ日頃之ヲ等閑視シ易キ一般代議員ニ多大ノ感銘ヲ與ヘタルモノト如シ